

# 週報

日本キリスト教団

みなみやま

## 南山教会

### <年間聖句>

「あなたがたが出かけて行って実を結び、

その実が残るように」

(ヨハネによる福音書15章16節)

### <年主題>

実を結ぶ



Since 1947. 8. 1. 創立75周年

〒470-0111

愛知県日進市米野木町南山983-16  
(愛知牧場内)

牧師 村山盛芳

TEL 0561-73-6781 FAX 0561-76-3005

教会メールアドレス minamiyama@mb.ccnw.ne.jp

HP www.mb.ccnw.ne.jp/minamiyama/

### 先週の説教から 「門をたたきなさい」

ルカによる福音書11章1～13節

私たちが神に対して「求め、探し、門をたたく」方法は、「祈り」、「執拗な行動」、「全面的な信頼」です。

「祈り」は、何を神に求めるかを教えてくれる大切な方法です。むやみに求めなさいと勧めているわけではなく、「主の祈り」を唱えて、祈りを通して求めるなら、本当に求めるべきは何だろうか、よく考えることができるでしょう。次に、「執拗な行動」によってですが、たとえの中ではパンを必要としていて、しつこく頼み、分けてもらいました。この話で大切なことは、「親切心」を友人から引き出したことです。「主の祈り」を通して神に何を求めるべきかが分かった人は、神の親切心を信じて、執拗な行動に出るようになります。神が親切心を忘れることは決してない。これが私たちの執拗な行動の力の源です。そして最後に、「全面的に信頼」することで「求め、探し、門をたたく」こともできます。私たちは誰もが執拗に行動し続ける力や健康を与えられているわけではありません。病気で床にっている人、1日を終え、眠りに就く人などにとっては行動の時ではありませんが、深い信頼によって、神のお世話に身を置くことができる時です。

「天の父は求める者に聖霊を与えてくださる」と言われています。聖霊は「神の力」です。祈りの中で与えられるのは神からの力だと言えるかもしれません。その力で困難を乗り越えることができた、という体験があるかもしれません。聖霊は「神と人・人と人をつなぐ力」です。祈りの中で神とつながっていること、人と人がつながっていることを感じ、励まされたという体験もあることでしょう。自分が思うものとは違っても、結局一番「良い物」が与えられたという体験も、わたしたちの中にあるのではないのでしょうか。ペンテコステの時、聖霊の働きに感謝しましょう。

(村山盛芳)

1101111・大・団

牛欄丸部斗  
牛欄11部

01111110

01111110  
01111110  
01111110

同会 坂田1部

藤原 中ノシト、藤原 敏

前奏

頌栄 119 (大のめ歌)

生の祈り

1回

聖書

使徒言行録 11部

11111111 (新約1115部)

讃美歌

3511 (来たれ全霊の主)

祈り

説教

「門をたたきなさい」

祈り

村山盛芳牧師

今週の誕生会のための祈り

聖餐式

讃美歌

3117 (おくのめ歌、よみじく)

献金

感謝祈り

お祈り

頌栄

117 (父・子・聖霊)

祝祈

後奏

... 報知 ...

献金後のお祈り、感謝の祈り、お祈り、  
讃美歌の祈り、お祈り、お祈り。

礼拝の録音用QRコードはこちら  
お祈り、お祈り、お祈り。

